キリスト教文化研究所公開公演 音楽科特別教育計画

レクチャー公演

琉球舞踊の世界

―「祈る」身体の心と形



日時 2014年11月13日(木) 17:10~19:00 会場 音楽館ハンセン記念ホール

中国や日本本土の影響を受けながらも、独自の文化を築いてきた沖縄。そこで育まれた琉球舞踊が、優美な「かたち」を通して伝える文化(こころ)の豊かさを、レクチャーと舞踊の実演で味わいます。



波照間 孙子先生

明治大学情報コミュニケーション学部准教授、流球舞踊重踊流 師範 専門は舞踊学。沖縄をはじめアジア太平洋地域の舞踊を研究。お茶の水女子大学・同大学大 学院修士・博士課程、日本学術振興会特別研究員PD、群馬県立女子大学文学部専任講師等を経て現職。博士(学術)。2002年比較舞踊学会研究奨励賞、2006年沖縄文化協会賞(仲原善忠賞)受賞。2012年より「流韓伝統舞踊の比較と現代舞踊の共創」プロジェクトに着手。近著:『日本人のからだ・再考』明和出版、2012年(共著)。



志田 真木先生

流球舞踊重踊流 二世宗家 3歳より、母親である 流球舞踊家 志田房子に師事。

沖縄県立芸術大学大学院修了。2005年度文化庁芸術祭賞 新人賞、2008年度 沖縄タイムス芸術選賞 大賞、2009年度文化庁芸術祭賞 優秀賞を受賞。1998年より流球舞踊保存会伝承者となり、2017年より国指定重要無形文化財「流球舞踊」伝承者研修に参加。現在、国内外での舞台で活躍するなか、古典舞踊を基調に音楽家や舞踏家などとのユラボレーション等、他ジャンルと流球舞踊の融合にも意欲的に取り組んでいる。



入場無料

.催 宮城学院女子大学キリスト教文化研究所 〒981-8557 仙台市青葉区桜ヶ丘9-1-1 お問い合わせ TEL/FAX 022(277)6210 共催 宮城学院女子大学音楽科 協賛 宮城学院女子大学生涯学習センター

駐車スペースに限りがありますので、 ご来場の際はできるだけ公共の交通機関を ご利用ください